The Guidebook of Nobeoka SATOYAMA Species

のべおか単山種ガイドブック

~五ヶ瀬川下流域の里山に生息する野生動植物~



延岡市SATOYAMA保全推進会議

目 次

植	物	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
哺乳	類	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	21
鳥	類	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	27
両生	類	• 爬	虫	類		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	41
昆虫	類	(チ	3	ウ	目	•		ン	ボ	目	•	コ	ウ	チ	ュ	ウ	目	•	力	X	ム	シ	目)	•	•	•	51
員	類	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	85

のべおか里山種とは

「のべおか里山種」とは、延岡市の里山の生物多様性の指標となる生物種のことを言います。これまで延岡市の自然環境を調査してきた各分野の専門家が、調査結果を基に以下の基準により選定しました。

のべおか里山種 選定基準

- (1) かつて里地・里山に広く生育・生息する普通種であったものの近年急速に減少している種
- (2) 里地・里山を構成するそれぞれの環境タイプにおいて特に高い質の物理的・生物的環境を必要とする種
- (3) 河川と水路、ため池と樹林地、草地と林縁など複数タイプの環境を利用し、それらの環境タイプの連結性が生育・生息に影響をおよぼす種
- (4) 環境の質の劣化に比較的強く、現在でも里地・里山において比較的容易に観察できるもの のうち、大型であるなどの理由から認知度が高い種で、一般によく親しまれている種
- (5) 延岡市を代表する種で、その存在が地域の生物多様性保全のシンボルになる種

(1) \sim (4) については、角谷 拓・須田真一・大谷雅人・西原昇吾・鷲谷いづみ (2009). すこやかな日本の里を指標する生物 たちー保全生態学研究室が提案する里地・里山の生物多様性指標種 – . 森林環境 2009: 128-137. に示された基準を引用し、新たに(5)を追加した。

まず、これらの選定基準のいずれかに該当し、延岡市の里山の指標種となりうる生物種を各分野で選定しました。次にその生物種がどのような里山環境に生息しているのかを整理しました。里山環境は次のように区分しています。

- ○河川(水域,陸域)
- 宅地・公園
- ○農地(ため池,水路,湿地,畑,水田)
- ○草地
- 森林(林縁,落葉,照葉,植林,クヌギ,竹林,刈跡)

本ガイドブックでは、選定したのべおか里山種の中から、植物 45 種、哺乳類 14 種、鳥類 39 種、両生類・爬虫類 23 種、昆虫類 106 種、貝類 15 種の合計 242 種を紹介しています。